

図書館暦

Seijo University Library



雨の日にこそ
本を読もう!!!

もくじ

1. 新設コーナー紹介 P.2~
2. ビブリオバトルのススメ P.4~
3. 雨だからお部屋でゆっくり読む先生のオススメ本 P.8~
4. そうだ! 上映会へ行こう! P.10~
5. 「あなたの選ぶ100冊」選書ツアー報告! P.12~
6. Library Information P.14~

図書館に新しいコーナーが増えました！！

♪新設コーナー紹介♪

NEW!

☆文庫・新書コーナー (1階)

◎文庫コーナー◎

岩波文庫・ちくま文庫・角川文庫・
講談社文庫・新潮文庫・中公文庫・文春文庫

◎新書コーナー◎

岩波新書・文庫クセジュ・ブルーバックス・
中公新書・講談社現代新書・日経文庫・
ちくま新書・光文社新書

*追加される可能性もあります♪

*文庫・新書コーナー以外の
棚にも並んでいるので、
OPAC で確認してみてくださいね♪

手軽に
読める！

1階に、新しくキャリアコーナーができました！
就活に役立つ資料を集めたコーナーです。就活って
皆さん不安なことだらけですよね。
そんな時にはぜひ、このコーナーを
覗いてみて下さいね！
きっとお役に立てる資料があるはずですよ♪
場所は、メインカウンターの向かい側ですよ♪

頑張るあなたを
応援☆

梅雨の時期、
じめじめして嫌な気分……。
そんな時こそ、手軽に読める本で
知識を増やしませんか？
バッグにすっと入って、
いつでもどこでも読めてとっても便利。
そんな文庫や新書を
集めたコーナーができました！
1階入口からまっすぐ進んでいただいた
所にありますので、ぜひお立ち寄り下さい！
名作から話題の本まで
揃っていますよ♪



☆キャリアコーナー (1階)

- ・就職活動に役立つ本
- ・データベース紹介
- ・会社四季報 (最新年度版)
- ・おすすめ映像資料 など



シラバスで紹介されている本が
集まっていたら、とっても
便利ですね？？
そんなコーナーができました！
場所は、2階プレゼンテーション
ルームのすぐ近く♪
課題がはかどりそう～！！



☆シラバスコーナー (2階)

課題
捗る！

えっ？！
便利！



☆ガイドブックコーナー (3階)

今までのガイドブックコーナーが更に充実！
資格取得の問題集や、旅行ガイドブックなどを
お探しの方はこちらへ！
3階プレゼンテーションルームのお隣ですよ♪

今年の夏はどこへ行く？？
いろんなガイドブックを見てみましょう～！
楽しみが増えちゃいますね♪
夏を楽しみに頑張って梅雨を乗り切ろう～♪

国内旅行♪

海外旅行♪

夏を
エンジョイ

どこへ行って
みようかな??

資格を取って
みよう♪



新しくなったコーナーを活用して、楽しい学生生活にお役立て下さいね♪

ビブリオバトルの
ススメ

第一回 成城大学図書館ビブリオバトルが去る1月29日(金)にアクティブラーニングエリアで開催されました。

試験の最終日ということもあり、知らなかった方も多いと思いますので、参加者の声を皆さんにお届けします。

ビブリオバトルは「本の紹介ゲーム」というと分かりやすいでしょうか。簡単に言うと自分のお薦めの本を5分間プレゼンして、聴衆が一番読んでみたくなった本を「チャンプ本」とするゲームです。

ゲームとはいえ、社会人になるにあたって必要なプレゼンテーションのスキルが磨かれる等様々な効果があり、とても刺激的でした。参加した人みんなのためになる要素をふんだんに含んでいるので、その雰囲気を感じ取っていただければと思います。

第1回チャンプ本



「俺俺」

星野智幸著 新潮社

請求記号 913.6/H92o (2F)



この度は、記念すべき第1回ビブリオバトルにてチャンピオンになることができ、素直に嬉しい気持ちです。ライブラリーサポーターの一員としてはお恥ずかしいですが、もともと私は本を読む人間ではありませんでした。では、なぜそんな私がチャンピオンになることができたのか。それは、周りの人間と環境が大きく影響していたと思います。まず、ライブラリーサポーターになることで、周りに本好きな人が増えました。私もこれを機会にと、大学図書館の本をいろいろ手に取ってみたところ、思っていたよりも多くの本があることに気がつきました。これが本を読むきっかけとなり、ビブリオバトルで紹介したいと思える本にも出会うことができました。ただ、ビブリオバトルでは本だけでなく、発表の組み立て方や話し方も重要なポイントとなります。

私は本の風変わりな内容のおかげもあり、優勝することができたと思っていますが、発表の運び方は他のバトルから学ぶことが多く、大会のレベルも本当に高かったと思います。そこは私自身、反省点として次回に向けて改善していきたいところです。

人前で発表することに対して抵抗感を持つ人もいるかと思いますが、それを克服できるのも大学4年間で最後のチャンスだと思います。これは社会人になったら当たり前となるスキルだと思うので、皆さんにも是非ビブリオバトルに挑戦し、自分の可能性を広げてほしいと思います。出場して後悔したことは一つありませんし、むしろ新しい友人と出会い、貴重な経験を積むことができたので、とても有意義な大会となりました。今後もビブリオバトルは定期的に開催していくと思うので、いつか皆さんとバトルとして戦えることを楽しみにしています。予め言っておきますが、手加減はしませんからね!笑

文芸学部マスコミ学科4年 齋藤勇作さん



「試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。」

尾形真理子著 幻冬舎

請求記号 913.6/O23s (2F)

ビブリオバトルの良さと言えば、読んだ感想がダイレクトに伝わるところだと思います。以前まで本を読むのは得意でない方だったけれど、本を読み始めるようになって好きな本にたくさん出会ったとき友達や、家族に「この本よかったよ」と自分から勧める機会は正直少ないと思うし、私は今までそういった経験はしたことありませんでした。

このビブリオバトルを通して紹介者(バトル)の読んだ色々な本に出会えることができ、また自分が紹介したいと思った本を武器に様々な人にプレゼンするのは今までになかった新しい「本と関わる機会」だと思います!

今回のビブリオバトルも含めバトルも聴衆者もビブリオバトルに参加した後は楽しかったという声を多く耳にして、私もバトルの経験は何度かありますが、いわゆる堅苦しさみたいなのは全く無く出る側もゲーム感覚で参加できることもこのビブリオバトルの良さなのではないかと思います。でもやっぱり聴衆者がいる分、発表するときは緊張してしまいます!!! (笑)

私は今回「試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。」という本を紹介して作者が思うこの本の魅力を伝えられたかはわからないけど、女の人だったら読んで納得できる部分はきっとあると思うし、短編集なので本を読むことが苦手な人も読みやすいと思います!ぜひ図書館にも置いてくださっているので読んでみてください!

法学部法律学科3年 知野根美咲さん



「トコトンやさしい3Dプリンタの本」

佐野義幸[ほか]著 日刊工業新聞社

請求記号 501.8/TO34 (3F)

ビブリオバトルに参加して思ったことは、めちゃめちゃ楽しいです!今回ビブリオバトルに参加して、バトルとして自分の読んだ本を教えられること、聴衆としてみんなが紹介してくれる本のことを知れること、この2つのが楽しめました。

まずバトルとしての面白みですが、自分の読んだ本の世界にみんなを引き込めることが楽しかったです。私が紹介した本は「トコトンやさしい3Dプリンタの本」でしたが、3Dプリンタをほとんど知らない皆さんに対してこの本の内容を教えることで3Dプリンタの世界に引き込むことができること。そして3Dプリンタを使いたい!と思わせることができたこと。これが非常に楽しかったです。

そして聴衆としての面白みは、みんなが読んだ本の世界に引き込んでくれることです。自分が今までに読んだことのない物語の世界にみんなが引き込んでくれて、その物語の世界をみんなと一緒に楽しむことができること。これがビブリオバトルの面白いところです!

最後に皆さんにメッセージ。自分が読んだ本をもっとみんなに知ってほしいなって思ってる人、自分が読んだ本の世界にみんなを引き込みたいって思ってる人、本の世界に引き込まれたって思ってる人、ビブリオバトルおすすめです!聴衆でもバトルでもいいので是非参加してみてください!

社会イノベーション学部心理社会学科4年 平川雄基さん



「有頂天家族」

森見登美彦 幻冬舎

請求記号 913.6/MO54u (2F)

私は実際にバトルーとして参加し本を紹介しました。緊張や不安はたくさんありましたが、終わった後の感想は「とても楽しかった!」の一言に尽きます!

私は「プレゼンしやすそうなもの…」というより、「この本みんなに読んでほしい!」という気持ちで本を選びました。ドラマや映画を見て、同じものを見てる人がいたらとても話が盛り上がりませんか? 本も同じです。一緒に感想を言い合える仲間がもっと増えれば素敵ですよ。

けれど本の紹介というのは、話を最後まで話してしまっても意味がありませんし、とにかく読んで、なんて言っても魅力が伝わりません。難しかったのはここでした。いかに話すことを最低限に抑えて本の面白さを表現できるのか。とても悩みましたが、「この小説では二人の主人公の話が出てきます。それぞれこんな話で〜、一見何の関係もなさそうですね。実はある単語がキーワードとなって、一本に繋がってゆくのです。」こんな言い方で工夫しました。そこで「気になる!」と言ってもらえればとても嬉しいですね。

ビブリオバトルを通じて思ったのは、上手く喋れるかより、本に対する語りたがりの気持ちが大切だということです。他の人の発表を見ても、熱心に話してくれた人の本は「なんだか面白そうだな」と自然に思えてきました。

聴衆者の方も、どの本も是非読みたいと思った!と言ってくださいました。

ビブリオバトルに少しでも興味を持っている方、ぜひ一度みなさんの本の情熱に触れてみてください。あなたも自分のオススメを紹介したくなりますよ!

文芸学部国文学科 4年 石井久美子さん

ビブリオバトル聴衆者として

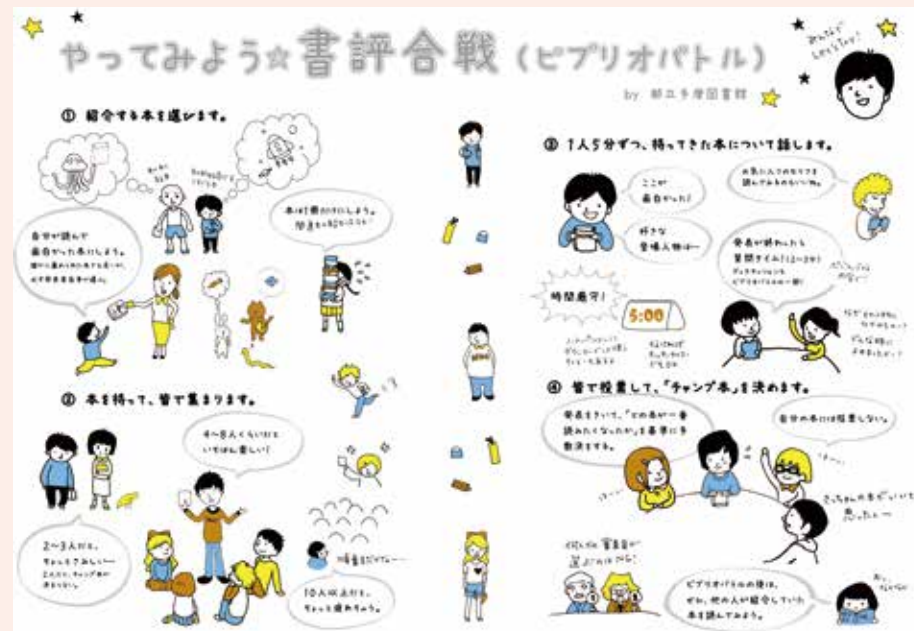
今回私はビブリオバトルに聴衆者として初めて参加しました。自分ではなかなか手に取らないような本でも、5分間の中身がギュッと詰まった紹介を聞いているうちに、読んでみたいと思った本がたくさんありました。本のあらすじだけでなく、発表者がその本を読んでどう感じたか、自分の経験と照らし合わせて、主人公にどのように感情移入したのかを聞くことで、納得したり、考えさせられることも多かったです。

発表者はカンペなどは一切無しで聴衆者に向けて5分間、本の紹介をするのですが、今回は学校の先生方をはじめ、多くの方が聴衆者として参加して下さったこともあり、とても緊張したと思います。それでもそれぞれの発表が終わった後、結果はどうであれ、みな達成感に満ちた表情をしていたのが印象的でした。

全国で徐々に広まりつつあるビブリオバトルを成城大学の図書館でも開催し、好評を得られたことは、聴衆者として参加した私にとっても嬉しいことであり、また、成城大学図書館やそれを利用する学生にとっても、とても意味のあることだったと感じます。これからも定期的にビブリオバトルが開催されることを望んでいます。

自分のお薦めしたい本を全力でプレゼンする機会というのは少なく、とても貴重な経験になると思うので、次回は是非発表者として参加したいと思っています。

文芸学部ヨーロッパ文化学科 2年 下平真理子さん



出典：東京都立多摩図書館作成「やってみよう☆ビブリオバトル」イラスト <http://www.library.metro.tokyo.jp/Portals/0/reference/pdf/biblio.pdf>



バトルーも聴衆も、競い合うことで自然と真剣に取り組むようになり、真剣だからこそ、色々な刺激を受けることができたようです。

皆さん書かれていたように、普段読まないジャンルの情報が得られることは最大の魅力ですが、ビブリオバトルをきっかけに本好きの仲間が増えることや、出場することでプレゼン能力が上がることも大きな収穫と言えます。

参加者の皆さんとても楽しそうでした。

近々、第二弾 図書館ビブリオバトルを開催予定です。

あなたも聴衆として、又はバトルーとして参加してみませんか?

得るものはきっと多いと思いますよ!

(図書館 スタッフKより)





だから お部屋で

ゆっくり読む

先生の オススメ本



経済学部
神田範明 先生

私がガチガチ理系の大学院生だった頃、趣味で写真と詩に没頭しました。内外のたくさんの詩集を読みふけり、人が気付かないような風景を白黒フィルムで撮ってそれを題材に詩の雑誌に投稿したりと、今では誰にも信じてもらえないような瞬間でした。

特に好きだったのが高村光太郎です。彼の詩集(「高村光太郎詩集」伊藤信吉編 新潮文庫)からは、その彫刻のように一見荒っぽい言葉がひゅつ、ひゅつと飛んできます。「僕の前に道はない／僕の後ろに道は出来る」(道程)や智恵子抄で有名ですが、雨の日には、じっくりそれ以外の作品を読んで下さい。詩の力に、思ひもかけない表現に、ぐいっと引き込まれます。

読み終わると、梅雨空からきつとまぶしい晴れ間がのぞきます。



図書館長
法学部
山本輝之 先生

私は、ミステリー、とくに海外のミステリーを読むことが好きです。そこで、「雨だからお部屋でゆっくり読むオススメ本」としては、海外のミステリーものを原文で読むこと。

えっ!と思う必要はありません。翻訳されたものを先に読んでおいて、大体の粗筋をつかんだ上で、辞書を使い、翻訳も参照しながら、原文を読み進む。英語の勉強になるだけでなく、翻訳で読んでいただけては分からない微妙なニュアンスや雰囲気を感じることが出来ます。時間がたっぷりあるときに読むの楽しみです。

原著が比較的手に入りやすい、パトリシア・コンウェルの「検屍官スカベツタシリーズ」や、ディック・フランシスの「競馬シリーズ」等がトライしてみたいかがてしよう。



社会イノベーション学部
山本敦久 先生

昨年、ラスベガスで行われたメイウェザーとパッキャオの世界タイトル戦が話題となった。世紀のメガイベントと化したボクシングでふたりが得た報酬は360億円と言われている。

そんなマネーゲームからずと離れた場所に、劇作家の寺山修司が愛した60年代のボクサーたちがいる。「スポーツ版裏町人生」(新評社)には、「豊かさ」を享受する東京の片隅に捨て置かれた貧しい「ガラクタ」たちが登場する。聲唾のボクサー、試合が怖くなって蒸発したボクサー、パンチドラムカーになったボクサーたち。しみついた長雨のようにうまくいかない人生を寺山は描いた。でもどんなにみじめな人生だとしても心の「裏窓」だけはあけておけ、いつか陽がさしこむからと寺山は優しく言う。

梅雨の季節、寺山を読みながら、自分の「裏窓」がどこに繋がっているのかを探してみるのもいいのではないかな。

「高村光太郎詩集」伊藤信吉編(新潮文庫)



請求記号 911.56/TA45t
1F 文庫コーナー

ロタンに傾倒した、日本を代表する近代彫刻家の高村光太郎(1883-1956)は、著名な詩人でもある。

本書は処女詩集「道程」や、心を病んだ愛妻を詠った「智恵子抄」を含む、全生涯の作品から百余編を収録した読み応えのある一冊。

関連資料オススメ

光太郎と智恵子 / 北川太一 ほか著

請求記号 910.28/TA45k (2F)

美について / 高村光太郎著

請求記号 704.9/TA45/(a) (2F)

高村光太郎の生と詩 / 井田康子著

請求記号 910.28/TA45i (2F)

「The danger」Dick Francis (Pearson Education)



請求記号 837.7/P37/4-DA
B2F 英語多読コーナー

障害競馬の騎手として活躍したディック・フランシス(1920-2010)は、引退後推理小説作家に転向。競馬を題材とした作品は、リアルかつ斬新な描写で人気を博した。

本書は競馬関係者の誘拐事件をスバンスで、テンポよく読める作品。

関連資料オススメ

大穴 / ディック・フランシス著; 菊池光沢

請求記号 933.7/F43o (2F)

Postmortem / Patricia Cornwell 著

請求記号 933.7/C88p (B2F)

検屍官 / P. コーンウェル 著; 相原真理子訳

請求記号 933.7/C88p (1F 文庫コーナー)

「スポーツ版裏町人生」寺山修司(角川書店)



請求記号 914.6/TE67s
1F 文庫コーナー

劇作家、詩人、俳人、映画監督、写真家、評論家等々...幅広い分野で活躍し、一世を風靡した寺山修司(1935-1983)。

本書はスポーツの世界で生き、転落の人生を送った選手たちと、その周りの人間を主人公にした味わい深い短編集。

関連資料オススメ

写真屋・寺山修司 / 寺山修司撮影; 田中未知編

請求記号 748/TE67 (2F)

寺山修司詩集 / 寺山修司著

請求記号 911.56/G34s/52 (2F)

書を捨てよ町へ出よう

/ 原作・脚本・監督 寺山修司

請求記号 HS77b/TE67s (B2F)

請求記号 成城大学図書館所蔵資料



そうだ！上映会へ行こう！



普段、図書館の地下2階で映画をご覧になっている皆さん、同じフロアにAVホールがあるのをご存知ですか？迫力の120インチ大型スクリーンと音響設備を備えたミニシアターです！
座席数90席の心地よい空間があなたのお越しをお待ちしております。



第5回 SEIJO 放課後シアターは、**小河原あや 先生**からの推薦作品
「**パリのランデブー**」 7月7日(木)16:30より



その街が優しく奏でる、ロマンティックな恋の奇跡ー
七夕にぴったりの若い男女のラブストーリー
90年代のパリを生々しく、
かわいらしく記録した3つの短編オムニバス。

監督：エリック・ロメール

小河原先生の解説付き！

(c)Les Films du Losange / C.E.R./INA KINOKUNIYA
COMPANY LTD. 2004

解説付き
(約20分)

7月7日(木)上映



第6回 SEIJO 放課後シアターは、**臼井英之 経済学部長**からの推薦作品
「**刑事ジョンブック 目撃者**」 7月12日(火)16:30より



美しい田園風景の中で鮮やかに描かれたアーミッシュ派の人々の生活と、サスペンス溢れるストーリー展開、ラストの死闘が一体となって映画の醍醐味を満喫できる作品！
ハリソン・フォード出演作の中で一番との声も多く、ラストシーンの男の哀愁に泣かれます。

出演：ハリソン・フォード、ケリー・マクギリス
監督：ピーター・ウィアー

TM, (r) & Copyright (c) 2006 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

7月12日(火)上映



臼井英之 経済学部長より、こちらもおすすめ
「**風が強く吹いている**」

箱根駅伝を目指す超ストレート大型青春ドラマ
(直木賞受賞作)

☆小説 三浦しをん 著 (1F文庫) 913.6/MI67k
☆映画 大森寿美男 監督 (B2F) BD77b/O63k



2015年度 上映会作品一覧

- 第1回 「アーティスト」
- 第2回 「ミツバチのささやき」
- 第3回 「ゼロ・グラビティ」
- 第4回 「桐島、部活やめるってよ」

大学図書館では後期も上映会を予定しています。「AVホールでこの映画を皆で観たい！」という作品がありましたら、AVカウンター (B2F) のアンケートにご記入ください。今後の貴重な参考とさせていただきます。

「あなたの選ぶ100冊」 選書ツアー報告！

選書ツアーとは、図書館に置いて欲しい本を書店で直接学生さんに選んでもらうイベントです。

爽やかな6月の風に吹かれながら、今回は12名の学生さん達が三省堂書店（成城店）で思い思いの本を厳選してきました。



夕暮れ時の本屋さんに着いた皆さん。
三省堂さんから簡単な説明を受けた後、約90分間の選書スタート！
ひとり最大10冊まで図書を選ぶことができます。

魅力的な表紙がたくさん目に飛び込んで来ます。
まるで本が「手に取って！」と呼んでるみたい。「ああ、これも読みたい……」



虎視眈々とターゲットを探し、「見つけた！」
と思ったら手元の機械で本のバーコードを
読み込みます。
「よし。1冊ゲット！」
次の獲物を狙い、再び書架の間に消えてい
きます……。

あらかじめ心に決めていた本、歩きながら
たまたま見つけた本、友達と相談しながら
選んだ本……。皆さんそれぞれの思いで楽
しく本選びが続きます。



本の場合は端末からも簡単に調べることが出来ます。



集中して探しているうちにあっという間に選書終了時刻になりました。

みなさん、おつかれさまでした。

今回選んでもらった本は皆さんにPOP（本の紹介）を
書いてもらい10月から図書館で展示を行います。
もちろん、貸出OKですので、どうぞ楽しみにしてい
てください！

最近の選書ツアーで購入した貸出回数が多い本



「イニシエーション・ラブ」

乾くるみ著

1F 文庫コーナー
913.6/159i



昨年の
展示風景



「武道館」

朝井リョウ著

2F
913.6/A83b



「嫌われる勇気」

岸見一郎、古賀史健著

2F
146.1/K158/1



Library Information

綿谷翔太 (柴田勝家) さんの新刊発売中!

本学大学院在学中の作家である綿谷翔太 (ペンネーム柴田勝家) さんのSF小説『クロニスタ 戦争人類学者』が2016年3月に早川書房より刊行されました。2015年に『ニルヤの島』で、第2回ハヤカワ SF コンテスト大賞を受賞してから、今回で第二作目の作品となります。

ご本人からは「若い人にぜひ読んでもらいたい」とコメントをいただいています。

出版を記念し、図書館1階のメインカウンター前で、綿谷さんの著書を紹介する展示を行っています。成城生へのメッセージ入りサイン色紙も展示中! ぜひ図書館にお立ち寄りください。

次回作も
ご期待ください

『クロニスタ 戦争人類学者』あらすじ

生体通信によって個々人の認知や感情を人類全体で共有できる技術 " 自己相 " が普及した未来社会。共和制アメリカ軍はその管理を逃れる者を " 難民 " と呼んで弾圧していた。軍と難民の間で揺れる軍属の人類学者シズマ・サイモンは、訪れたアンデスで謎の少女と巡り合う。黄金郷から来たという彼女の出自に隠された、人類史を鮮血に染める自己相の真実とは? クラウド時代の民族学が想像力を更新する、2010年代SFの最前線
(『クロニスタ 戦争人類学者』 早川書房より)

ILLサービスの無料化について

成城大学図書館では、学生や大学院生に対する学習・研究活動の支援を充実させるため、2016年4月1日より下記の通り ILL サービスを無料化しました。詳しくはレファレンスカウンターへお尋ねください。

【対象者】学部生、大学院生、大学院研究生及び交換留学生 ※科目等履修生や聴講生は対象外

【内容】ILL サービスを使った文献複写と現物貸借に掛かる費用について、年度毎に一人合計10件までを無料とします。

My Library を活用しよう

どんなことができるの?

■図書館ホームページにある「My Library」にログインすると、自分が借りている資料や返却期限日を確認することが出来ます。また、「延長」や「予約」の手続きも Web 上で行うことが出来ます。

■購入希望 (リクエスト) サービスの利用 NEW

図書館に所蔵がなく、授業やレポート、論文作成のために必要な資料 (図書・視聴覚資料) がありましたら、購入希望サービスをご活用ください。購入に関する詳細は、図書館ホームページの利用案内をご確認ください。

ログイン方法

図書館ホームページより
こちらをクリック



1 図書館発行の利用者
番号でログイン
2 MNC ID でログイン
どちらでも可

お問い合わせ

成城大学図書館

〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20

代表 Tel. 03-3482-3555

メインカウンター Tel. 03-3482-9148

レファレンスカウンター Tel. 03-3482-9152

AV カウンター Tel. 03-3482-9154

3号館雑誌室 Tel. 03-3482-5837

<http://www.seijo-lib.jp/>



7月中にアドレスが下記に変更になります (予定)

<http://www.lib.seijo.ac.jp>

編集・発行
成城大学図書館企画広報委員会

次号も
お楽しみに～



2016年7月発行